

開 催 実 施 要 項

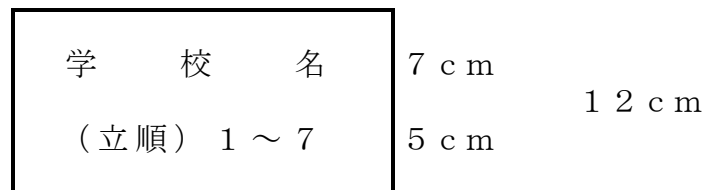
1. 大会名 平成30年度 福岡県高等学校弓道競技新人大会
兼 第26回 全九州高等学校弓道新人選手権大会県予選会
兼 平成31年度 国体少年の部1次記録会
2. 主催 福岡県高等学校体育連盟・福岡県教育委員会・福岡県弓道連盟
3. 主管 福岡県高等学校体育連盟 弓道専門部
4. 期 日 開会式 平成30年10月20日 (土) 正午12時00分
(団体戦・個人戦の予選1立を20日に実施する)
開始式 平成30年10月21日 (日) 午前 9時00分
閉会式 平成30年10月21日 (日) 午後 5時00分
5. 会 場 博多の森弓道場：福岡市博多区東平尾公園1-1 092-611-1544
6. 代表者会議 (監督会議) 10月20日 (土) 11時30分：於 近的射場
10月21日 (日) 8時30分：於 近的射場
7. 競技規則 (公財) 全国高体連弓道競技規則による。
8. 競技方法
 - ◎チーム編成 学校単位の団体戦とし、チーム編成は選手5名、補欠2名の計7名以内とする。
 - ◎種 目 標的36cmのかすみの的、射程28mの近的競技。
 - ◎種 別 団体の部：男子の部・女子の部
個人の部：男子の部・女子の部
 - ◎方 法 ・団体戦
 - ①予選 立射で、4本矢2立行射する(1立は20日に実施)。
 - ②決勝 上位8チーム(同中を含む)はさらに4本矢1立行射し、60射の総的中数で、順位を決定する。同中の場合は各自1本、団体5本による射詰競技とする。・個人戦(団体戦出場者で個人権有資格者は団体戦の成績をこれに充てる)
 - ①予選 立射で、4本矢2立行射する(1立は20日に実施)。
 - ②決勝 男子5中、女子4中以上の選手はさらに4射行い、12射の総的中数で順位を決定する。
同中の場合、優勝決定のみ射詰でおこない、他は遠近法とする。
なお、射詰において8本目までに勝敗が見つからない場合においては9本目から八寸的を利用する。
 - ◎競技進行
 - ①本座に控え、進行係の“起立”の合図までに集合しないときは、その立ちにかぎりその選手は棄権とみなす。
 - ②1チームの行射時間はもうけないが、前立ちの選手の弦音までには打ち起こすこと。ただし、前立ちの選手より先に射放してはいけない。
 - ③団体選手の交代は申込書記載の登録選手以外は認めない。
選手は競技開始後各々補欠1名につき2回とする。
9. 引率・監督について
 - ①引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、又は校長とする。
個人の場合は当該校、又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、又は校長とする。
 - ②監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。
10. 参加資格
 - ①選手は、学校教育第一条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - ②選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。

- ③全日本弓道連盟に登録された者であること。
- ④年齢は、2000年（平成12年）4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技2回迄とし、同一学年での出場は1回限りとする。
- ⑤チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
- ⑥統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- ⑦転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、弓道専門委員会で調査し高体連会長の承認があればこの限りでない。
- ⑧出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- ⑨その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- ⑩参加資格の特例
 - ア. 上記①②に定める生徒以外、③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ. 上記④については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。
 - ウ. 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2学年までとする。

11. 参加制限 各ブロックからの出場人員は下記の基準による。
- ・団体競技
 - ア. 1校から男子1チーム、女子1チーム以内とする。
 - イ. 各ブロックとも男子・女子各4校以内とする。
ただし、ブロック予選で男子5割（20中）以上、女子4割（16中）以上の的中を収めた学校は出場できる。
 - ・個人競技
 - ア. 各ブロック予選で男子は8射5中、女子は4中以上の成績を収めた者。
12. 参加申込 各ブロック専門委員長が一括して、別紙申込書に必要事項を記入し、平成30年10月15日（月）正午までに申し込むこと。
申込先 筑豊ブロック専門委員長
福岡県立東鷹高等学校 山田 裕介 教諭 宛
TEL 0947-44-3015 FAX 0947-46-0137
メールアドレス：yamada@fku.ed.jp
13. 参加申込書 (1) 参加申し込みに記載されている生徒個人情報について
利用目的等・大会競技プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの記載
・参加資格の確認（年齢及び転校等）
・競技成績については学校名・氏名・成績（記録）のみを公表することとする。
参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
(2) 申し込み先・申込期日
参加申込書については各校顧問が、県大会会場で所属するブロックの専門委員長に県大会初日の監督会議の際に必ず手渡しで渡すこと。
(原本1枚とコピー2枚が必要。職印、必要事項が未記入のものは無効)
14. 参加負担金 (本県大会の参加負担金)
団体（1チーム）5,000円、個人（1人）500円を徴収する。
徴収は大会当日ではなく、参加申込書を基に後日学校毎に行う。
15. 表彰
団体：男子、女子それぞれ3位まで。
個人：男子、女子それぞれ3位まで。（決勝進出者のみ）

16. 取得制限 団体3位・個人3位までは第26回全九州高等学校弓道新人選手権大会（11月3日（土）～4日（日）宮崎県都城市）に出場することができる。なお、全九州新人大会の参加負担金は弓道専門部が一括して徴収し、振り込む（県大会閉会式で改めて案内する）。
17. その他 ①弓道衣（白）、はかま（黒または紺の無地）、白足袋着用のこと。尚、学校指定の制服（下衣）、白シャツ（無地）、白靴下の着用でもよい。
②リボン、その他の装身具類は禁止する。
③鉢巻を使用する場合は単色とし、長さは肩までとする。
④下記によるゼッケンを右腰につける。（補欠：6，7）
（個人出場者は学校名がわかればよい）

18cm



- ⑤ゼッケンを着けていない選手は出場を認めない。
⑥弓具に照準、目印をつけてはならない。
矢摺り籐の長さは6cm以上、また籐が開いていれば詰めさせることがありますので、各学校で事前に点検しておいて下さい。
替弦のない選手が弦切した場合は残りの矢は失権とし、残った矢を持って退場させる。（替弓が可能なら続行させる。ただし、同一チーム内の替弓は認めない。）
⑦引率教員のいない学校は出場を認めない。
20日（土）（9:00～11:00, 16:00～19:00）の練習は各校監督の責任の下で行うこと。矢取りは各校で行うこと。
⑧上位大会棄権の場合のために個人の次点出場者を選出する。
⑨当日の選手控えは専門部指定の場所とする。（後日連絡）
早朝から場所取りなどをしないようにご指導ください。
⑩先生方の駐車場は第3駐車場とします。（変更の場合は連絡します）
弁当殻、空き瓶などのゴミの持ち帰りをご指導ください。
⑪弓道場とセンターコート間の道路は一般道ですので路上駐車しないようお願いいたします。
⑫選手の更衣については、弓道場内の更衣室を利用し、外で更衣することがないように生徒への周知徹底をお願いいたします。
⑬本大会は平成31年度国民体育大会出場候補者の記録会を兼ねる。

18. 問い合わせ先

〒834-0006 福岡県八女市吉田1581-2
福岡県立福島高等学校 教諭 福田 洋
TEL 0943-22-5148 FAX 0943-22-7067
メールアドレス：fukuda-h@fku.ed.jp